HPVワクチンの公費接種
高校1年相当が最終年度
小学6年～高校1年生相当の女の子が対象

高校1年相当（平成20年度生まれ）の
女の子と保護者の方へ

《公費によるHPVワクチン接種》

2025年3月31日までに HPVワクチンを 1回以上接種した方は 2025年4月以降も、残りの接種を 公費で受けられることになりました。

期間は
2026年
3月31日
までです

○子宮頸がん予防のためのHPVワクチンの公費による接種を提供しています。高校1年生相当の女の子は、最終年度にあたります。

○2024年夏以降の大幅な需要増により、HPVワクチンの接種を希望しても受けられなかった方がいらっしゃいます。そのため、2025年3月末までに接種を開始した方が、全3回の接種を公費で完了できるようにしました。

今年の3月までに1回目の接種をしていれば、公費で全3回の接種を完了 することが可能です。

よくあるご質問

Q.いつまでに合計3回の接種を完了する必要がありますか？

A.2026年3月31日までです。合計3回の接種には6か月かかりますが、最短4か月で完了することもできます。

Q.公費による接種を希望していますが、まだ1回も受けていません。間に合いますか？

A.2025年3月31日までにHPVワクチンを1回以上受けている方が対象となるため、希望する場合は、2025年3月末までに1回目を受けることをご検討ください。

HPVワクチン接種について
もっと詳しく知りたい方はこちら

厚生労働省ホームページ
厚労省　HPV　検索

HPVワクチンに関する
よくあるQ&Aはこちら

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

2025年1月